

# 令和元年度「事業方針」

所属名	鶴見消防署
-----	-------

**1 所属目標**

鶴見区の安全と安心を守るため、地域の皆様と協力し、昨年から多発している火災の予防対策の強化と救急活動の充実に取り組みます。事業の推進には、PDCAサイクルを効果的に活用し、事業成果と費用対効果の向上に努めます。また、職員の知恵と創意工夫を共有し、署一丸となって区民・職員の満足度の向上を目指します。

## 2 主な事業・取組

### ① 出火防止対策の推進

**<取組内容>**

- ・増加が顕著な出火原因第1位のたばこ火災を撲滅するため、販売店等の協力を得ながらあらゆる機会を利用して火災予防広報を強力に推進します。
- ・連続放火火災による被害拡大を防ぐため、放火発生時には当該地域において消防隊によるきめ細やかな火災予防広報（戸別訪問による注意喚起を含む）を実施します。
- ・高齢者を火災被害からお守りするため、地域における高齢者見守り活動と連携した防災訪問活動に取り組みます。
- ・小中学校へのお出かけ防災教室等に取り組むほか、市民防災センターでの防災体験学習の利用促進に取り組みます。
- ・小規模共同住宅における住宅用火災警報器の設置状況調査（設置促進及び機能の維持確保を含む）に取り組みます。
- ・建築物や危険物施設の立入検査を行い、自主防火防災管理の推進を図るとともに指摘事項の確実な是正を指導します。

### ② 救急需要対策の推進

**<取組内容>**

- ・救急要請への増加に的確に対応するため、救急救命士の養成及び救急技術や接遇に係る職場内教育に取り組みます。
- ・傷病者のもとにいち早く救急車が現場到着できるよう、救急要請の多発が予想されるときは、他業務を一時縮小するなどして臨時に増強救急隊を編成し救急出場に備えます。
- ・救急要請の抑止効果が期待できる季節特有の疾患（インフルエンザ、熱中症等）予防及び口腔ケアの普及啓発に向け、区役所等と連携した広報活動に取り組みます。
- ・高齢者に対する救急活動の円滑化を目指し、蘇生を望まない傷病者への救急活動要領について検討を進めるほか、地域包括ケアシステムとの連携確保に取り組みます。
- ・鶴見区内の救急告示病院に対し、救急車の受入調整等を実施し、救急受入体制の更なる強化を図ります。

### ③ 消防活動体制の充実強化

**<取組内容>**

- ・火災発生時の人命救助活動に最優先で当たるほか、早期包囲体制を確保し焼損面積等物的被害の減少に努めます。
- ・国際的大規模イベントの開催に伴い、発生の可能性が高まるテロ災害等に備え、現場指揮体制及び関係機関との連携を強化するため、生物・化学剤や爆発等のテロ災害及び多数の負傷者を想定した救急事故対応訓練に取り組みます。
- ・港湾消防体制の充実強化を目指し、本年度から運用開始した水上消防救助部隊による消火救助訓練を実施するほか、東京湾内の消防艇を有する消防本部や海上保安庁等との連携訓練に取り組みます。
- ・増加傾向にある首都高速道路上の災害対応の迅速的確化を目指し、発生場所ごとの戦術作成及び首都高速道路株式会社や警察等との連携強化に取り組みます。

### ④ 消防団活動の充実強化

**<取組内容>**

- ・消防団員の充足率常時100%を目指し、区内で開催される各種イベント及び事業所への広報活動を柱とした消防団員募集活動に取り組みます。
- ・消防団員の活動能力の向上を目指し、ポンプ操法技術訓練会に向けた技術指導に当たるとともに、消防団が企画する各種訓練を支援します。
- ・消防団員の活動環境の改善を目指し、器具置場の建替更新作業に向けた地元調整を進めるほか、消防団車両や資器材、被服の充実に取り組みます。

### ⑤ 執務環境の充実（風通しのよい職場環境づくりの推進）

**<取組内容>**

- ・区民の皆様信頼され、親しまれる消防署を目指し、3S運動（スピード・スマイル・スマート）に取り組みます。
- ・業務の効率化と執務環境の向上を目指し、5S運動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の徹底及び計画的な庁舎補修工事等に取り組みます。
- ・介護や子育てなど様々な事情を抱える職員であっても安心して働ける職場を目指し、働き方改革と風通しの良い職場づくりに取り組みます。